

8月5日 吉野デンタルクリニック 吉野院長特別授業



私(塾長)もお世話になっている志学ゼミの前にあるデンタルクリニックの院長先生です。

吉野先生は地元田端、滝野川第四小学校、町中学(現田端中学、小石川高校)出身です。その後、歯科大学、大学院生活をおくられました。非常に親しみやすく、気さくに声がけをしていただける先生です。また先生の同級生の多くも志学ゼミ出身です。先生

は現在歯科医院を営まれていますが、大学でも教鞭をとられ、インプラントのインストラクターとしても活躍をされています。深夜に私が帰宅する際にも電気がついていることが多々あります。朝から晩まで仕事をこなし研究をされています。そんなお忙しい中でも今回の特別授業をお頼みすると「いいですよ」と二つ返事をいただきました。

先生の実家は歯医者ではありません。どうして歯医者になったのか?それは親戚の方々に医者が多かったのです。白衣にあこがれがありました。実家の商売は都合とは思わなかったのです。高校時代は楽しい生活をおくってしまい成績は低空飛行でした。そして高3になって浪人はしたくないと思いました。大学1年時、口腔外科の講義を受け、研究医を目指そうと思いました。しかし大学の教授と馬が合いませんでした。そこで田端に戻って医院を始めようと思ったのです。今年で21年目になります。医院をしながら大学で教えてもいます。歯科医師もサービス業です。一人一人と向き合うことは父親が商売をしたことと同じです。

現在、歯科医師の国家試験は難しくなりました。歯科医師が世間に溢れています。入学志願者も減っています。

Q:歯科医師の魅力とは?

A:自分で計画を立てて治すことが出来るということでしょうね。

Q:仕事に対するモットーは?

A:歯の勉強をみんなで楽しく出来ていることでしょうか。

楽しんでやれることでしょうか。

A:論文はどのくらい書いたのですか?

Q:論文は実験をしますので1年で1本くらいでしょうか。

A:歯学部に通うための資金はどうされたのですか?

Q：入学するときは父親に出て頂いたり、奨学金をもらいながら通いました。

今は、私の時と比べてゼロが1つ違うと思います。今でも奨学金は返しています。

A：先生は理系、文系どちらが得意でしたか？

Q：文系でしたが方向は理系でした。しかし、論文は文系分野ですから書くことは嫌いで
はありませんでした。

A:勉強方法について？

B:やるときとやらない時を無いようにしました。

A:苦手科目の克服はどのようにされましたか？

B:苦手なものは後回しにはしませんでした。今でもそうです。

A:大学で教えるためにどうされたのですか？

B:論文が出来たら大学へ持っていくことを繰り返していました。

そうすると大学のポストがあるからやってみたらと言わされました。

スタッフの先生方から

院長は患者さんと会話を楽しんだり、とにかく楽しく仕事をされていますね。

吉野先生のところだからやってよかったです。という発言も伺えました。

楽しく仕事が出来るのは「志」があるからです。そのために「自ら動く」ということが大事なんだね。

みんなの感想

- 今も勉強をされているのを訊いて驚いた。
- 文系が得意なのに進む方向で理系を選ばれたことはすごい信念だと思った。
- 苦手なことを先にやるといことが参考になった。
- 自分のやりたいことに向かって、「自分で動くこと」が大切なんだと感じた。
- 今も仕事終えてから毎日英語の論文を読んでいるなんてすごすぎる。
- 大学で教えたという信念が実現していることはすごい。
- スタッフが先生のところで働くのは楽しいというのがいいなと思いました。

吉野デンタルクリニック（歯科医）

8/4 吉野先生の特別授業アンケート

○本日の特別授業で印象に残った話はありますか？ 印象に残った話を具体的に書いてください

[歯のことについて 今でも学びを深めていますし、その志が強いといふこと。]

[・今も奨学金を返している。お父さんがくれた。
・もう歯医者になるしかなかった。]

[最初は文系教科の方が得意だったはずなのに理系の道に進むことにより、歯科医師になれたという話。]

[肩書きにこだわった話。
具体的ななりたい自分像があつて素敵だと思います。]

[歯科医になってからも勉強し続いていること。]

[実家がお菓子屋で歯科関係とはやがてかかたこと。]

[つらい事があっても辞めようと思わない事を話した所が
楽しんでいるんだを感じました。]

[・自分のなりたい物ややりたい事を見つけて、常に努力する。
・勉強を最大限に楽しむ。金子]

[思う考るだけではダメ 行動をすることが大切]

[目標を持ったらそれに向かって行動すること]

[いつかどこか先に飛ぶ]

○自分はどういう大人になりたいですか？

[周りの人の意見も聞かれるが、それがかりに流され、自分が考へることのできる大人。好きなことばかりを伸ばし続けるのではなく、自分の手でことや好きじゃが、ことにも向き合えような大人。]

[長く仕事を続けられ、上司が優しい会社につけ、給料がいい会社につけられる大人]

[人に何かを教えられる人になりたい。]

[興味のあることをこよなく追及できる]

[仕事を楽しむ。]

[思ひ立たら行動する。]

[何事でも興味を持って、色々なことに挑戦できる大人になりたい。]

[自分で決める人間。]

[自分のやっている事にほのりと持てて、そんな自分を好きになれるような大人。]

[自由に生きる大人]

[日々努力、進化していく。]

○自分にとってプラスに思えたことは何でしょうか？

[英単語などの苦手なものは最初から手を付け、後には残さない。]

[苦手なものは、毎日少しずつ角られればいい。]

[なりたいものになれるまで、道は長いけど
やりがいある仕事に出会えるから]

[何事とでも、行動してみると大事で無いことを知るだし、強い意志をもつ
事ができるかも。]

[周りで自分に注目するために、道を切り開き、チャンスを得る努力をされては嬉しい]

[夫を持って仕事に向むかっている。

[楽しくで無い以上に強い物はない

[才能がなくても努力をすれば成功するということ。

[勉強の力が苦手なことでは逃げられないこと。

[自分のことは、といった慣れが力になる

[社会で生きるために大切なことを学べたこと。

[^{がんばり} 苦手な事でもやり続ければいつか
のりこえことがあるこれが成長だ。

[大学内の話題が自分の興味になってしまってプラスになりました。]

- 今後どういう方の話を聞いてみたいですか？
- [起業をした人や事業における程度のお金を持った人。吉野先生。]
- [外科医、パイロット、警察、飲食店の経営をした人。前におにぎりくれた人。]
- [成功した人の話。]
- [他の職業の方の話を聞くのは良いやうです。]
- [先生、飯倉先生、理学療法士]
- [教師、研究者]
- [政治家]
- [ITにつなぐ]
- [利益が絶対に出るから知らないような仕事をしている方
ex)アーティスト、ハンドマン、デザイナー (247)
- [企業家]
- [会社員]
- [大手交渉経験の人]